どうしてそう言うの？ 慣用句①

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ことばの「すがた」と「意味」の、にているところを見つけよう

慣用句の「意味」（＝のあと）と「すがた」の文を読みます。
すがたのどこが意味ににているか、ア・イ・ウから1つ選んで□に記号を書きましょう。
まちがいは2とおり。「すがたにあっても意味と関係ない」か「意味に合いそうでもすがたにない」です。

れい **花を添える** ＝ はなやかさをそえて、引き立てる。

すがた ふつうの食たくに、小さな花を一本そえる。

どこがにている？ **花が一本ふえて、ぱっと明るくなるところ**
→はなやかになる、ということとにているね。

(1) 羽を伸ばす ＝ しばられずに自由になって、のびのびと休む。

すがた 葉のしげった木の上で、鳥がつばさを大きく広げて、ぐーんとのばす。

どこがにている？
ア 葉のしげった木の上にいるところ
イ はねを思いきりひらくところ
ウ かごの外へ出ていくところ
□

(2) 袖を引く ＝ さりげなく合図をして、注意をうながす。

すがた 人ごみで、友だちの服のそでを、そっと引っぱる。

どこがにている？
ア くいっとひいて、気づかせるところ
イ 手をふって、大きな声でよぶところ
ウ 人ごみの中にいるところ
□

(3) 腕を振るう ＝ 持っている力を、思いきり出しきる。

すがた 校庭で、うでをぐるりと大きくまわして、ボールを力いっぱい投げる。

どこがにている？
ア 広い校庭にいるところ
イ テストで、いい点をとるところ
ウ ぐんと大きくふりぬくところ
□

(4) 尻に火がつく ＝ 物事がせまってきて、落ち着いていられなくなる。

すがた キャンプ場で、おしりに火がついて、あつくてたまらず、とび上がる。

どこがにている？
ア ちこくしそうで、そわそわ時計を見るところ
イ キャンプ場で、ひとりでいるところ
ウ たえられず、はねおきるところ
□

(5) 身を引く ＝ 今の立場から、しりぞく。

すがた ならんだ列の先頭にいた人が、ひとり、ゆっくりうしろへ下がる。

どこがにている？
ア ならんだ列に、人がいるところ
イ 前にいた人が、うしろへ下がるところ
ウ 大きな門から出て、そのまま去っていくところ
□

(6) 影を落とす ＝ ある出来事が、悪いえいきょうをあたえる。

すがた まっすぐで明るい道に、大きな木のかげが落ちて、あたりが暗くなる。

どこがにている？
ア 光がさえぎられて、かげになるところ
イ 雨がふって、どろがはねるところ
ウ まっすぐで明るい道がつづくところ
□

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「慣用句」のプリント一覧がひらきます